

2018年3月期 決算説明会

西華産業株式会社

(東証1部 証券コード8061)

本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。



目次

1. 2018年3月期 連結決算概要
2. 2018年3月期 連結決算概要（セグメント別報告）
3. 2019年3月期 連結決算予想
4. 2019年3月期 連結決算予想（セグメント別予想）
5. 中期経営計画CS2020（初年度進捗状況）
6. 中期経営計画CS2020（2年目の取り組み）
7. トピックス
 - ・リチウムイオン電池用関連設備商談
 - ・中国電気自動車業界への深耕（今後の展開）
8. 西華産業の取り組み（ESG）
9. 西華産業の取り組み（株主還元）

2018年3月期 連結決算概要①

	2017年3月期	2018年2月 修正	2018年3月期	増減率
売上高	1,507億円	1,600億円	1,655億円	+9.8%
売上総利益	146.5億円	—	145.8億円	△0.5%
営業利益	30.4億円	22.0億円	25.9億円	△14.7%
経常利益	33.9億円	25.0億円	28.7億円	△15.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	21.4億円	15.0億円	16.5億円	△22.7%

2018年3月期 連結決算概要② (セグメント別報告)

	売上高		セグメント利益	
	2018年3月期	増減率	2018年3月期	増減率
電力事業	497億円	△12.4%	19.7億円	△5.0%
化学・I材料事業	248億円	△27.2%	6.9億円	△36.2%
産業機械事業	761億円	+65.7%	17.7億円	+25.5%
素材・計測事業	23億円	△30.9%	△2.0億円	△60.8%
グローバル事業	124億円	+19.6%	△0.9億円	△175.4%
合計	1,655億円	+9.8%	41.4億円	△9.3%

2019年3月期 連結決算予想①

	2018年3月期 実績	2019年3月期 予想	増加額	増減率
売上高	1,655億円	1,750億円	95.0億円	+5.7%
営業利益	25.9億円	31.0億円	5.1億円	+19.3%
経常利益	28.7億円	34.0億円	5.3億円	+18.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	16.5億円	22.0億円	5.5億円	+32.9%

2019年3月期 連結決算予想② (セグメント別予想)

売上高予想	上期	下期	通期
電力事業	300億円	130億円	430億円
化学・IT・材料事業	390億円	170億円	560億円
産業機械事業	250億円	350億円	600億円
素材・計測事業	10億円	20億円	30億円
グローバル事業	50億円	80億円	130億円
合計	1,000億円	750億円	1,750億円

2019年3月期 連結決算予想③ (セグメント別予想)

	売上高予想
電力事業	430億円
化学・エネルギー事業	560億円

電力事業

- 原子力発電の再稼働やテロ対策工事等に注力
- 北海道地区にも人材投入

化学・エネルギー事業

- 石油会社向けコークス発電設備約260億円の大口受渡を見込む
- バイオマス発電等再生可能エネルギー関連商談や海外向け化学プラント商談への取り組み



電力プラント



化学プラント

2019年3月期 連結決算予想④ (セグメント別予想)

	売上高予想
産業機械事業	600億円
素材・計測事業	30億円

産業機械事業

- リチウムイオン電池用関連設備の売上約200億円を見込む
- 自動化設備商談等に積極的に取り組む

素材・計測事業

- プリント基板および各種計測機器の受渡や子会社の業績回復を見込む



リチウムイオン電池



プリント基板



レーザー式ガス濃度計測装置

2019年3月期 連結決算予想⑤ (セグメント別予想)

	売上高予想
グローバル事業	130億円

グローバル事業

- 欧州、米国、タイの設備機器販売の子会社
業績順調
- 中国子会社、タイのプリント基板製造・販売
会社は収益回復の道筋見える



**Tsurumi (Europe)
GmbH**
水中ポンプ



Seika Sangyo (Thailand) Co.,LTD
自動車・化学・繊維産業向け産業用機械



Seika Sangyo GmbH
産業用機械・電子情報システム機器

中期経営計画CS2020 初年度進捗状況

初年度

親会社株主に帰属する 当期純利益	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
目標	22億円	24億円	27億円
実績	16.5億円		
現進行期 予想		22億円	

中期経営計画CS2020 2年目の取り組み①

①新たなビジネスモデルの構築

- 名南共同エネルギー株式会社（愛知県知多市）営業開始
- I o T 関連やバイオマス燃料ビジネスのプロジェクト
立上げ

②従来ビジネスの進化

- 電力事業：送電分野、海外市場への展開を開始
- 無停電電源装置（UPS）販売体制強化のため拠点設立

中期経営計画CS2020 2年目の取り組み②

③グループ経営・グローバル戦略の加速

- 関係会社戦略本部の設置
- 欧州・アジア地区に新たな拠点の設立検討

④人材育成および職場環境の充実

- 階層別研修制度および海外研修制度に注力
- 職場環境の充実

トピックス

リチウムイオン電池用関連設備商談

売上高の推移

	売上高
2016年3月期	22億円
2017年3月期	81億円
2018年3月期	89億円
2019年3月期（予想）	200億円



主な取扱アイテム

リチウムイオン電池の構成部品である
セパレーターおよび正・負極材等の製造装置

トピックス

中国電気自動車業界への深耕（今後の展開）

取扱アイテムの広がり

電池パック製造装置

EV組み立て装置

各種原材料など



西華産業の取り組み（ESG）



環境型配慮商品の拡販 Environment

2018年3月期 環境配慮型商品 受注実績	受注件数	受注高
省エネ・省資源・高効率化	10,584件	685.4億円
公害防止	1,071件	64.1億円
リサイクル・リユース	542件	14.8億円
合計	12,197件	764.4億円



西華産業の取り組み（ESG）



社会責任（働き方改革） Social



女性の活躍推進

女性総合職採用の強化 女性社員のキャリア形成支援 女性管理職の登用



従業員の健康促進

プレミアムフライデー制度の導入（取得率21%） 有給休暇の取得推進
健康診断におけるがん検診（腫瘍マーカーオプション）費用の会社負担

人材育成の取り組み

各種階層別研修 海外研修派遣制度

西華産業の取り組み（ESG）



ガバナンス Governance

コーポレートガバナンス・コードに基づいた施策

取締役会の実効性評価 実施

社長等選任審査委員会 設置

英語での情報提供

招集通知の一部 FACT BOOK



西華産業の取り組み（株主還元）

	中間	期末	合計
2017年3月期	0円	11円	11円
2018年3月期	※5円	30円	—
2019年3月期（予想）	25円	30円	55円

注) 2017年10月1日を効力発生日として普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。2018年3月期中間配当(※)以前の実績につきましては、当該株式併合前の実績を掲載しております。



ご清聴ありがとうございました

将来の予測に関する注意事項：

本資料にて開示されておりますデータおよび将来に関する予測につきましては、本日現在入手可能な情報に基づくものであり、予測不能、若しくは不確定な要因により、大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

なお、資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。

IRに関するお問い合わせ先

西華産業株式会社 経営企画本部 企画部

Tel : 03-5221-7117 Fax : 03-5221-7130

E-mail : SMB002@jp.seika.com